

「電気通信事業分野における競争状況の評価2008（案）」からの修正箇所

概要

頁	案	修正後
8	ただし、固定電話における市場支配力を梃子とした隣接市場（特にF T T Hを中心としたブロードバンド市場）への影響等の懸念があり、…	ただし、 <u>O A B J - I P 電話が大きく伸長しているなか</u> 、固定電話における市場支配力を梃子とした隣接市場（特にF T T Hを中心としたブロードバンド市場）への影響等の懸念があり、…

I 固定電話領域

頁	案	修正後
38	…地理的市場個別に見ても同様に、 <u>08年3月末</u> 時点で…	…地理的市場個別に見ても同様に、 <u>09年3月末</u> 時点で…
38	… <u>08年3月末</u> 時点で、メタルと光ファイバ等を合わせ…	… <u>09年3月末</u> 時点で、メタルと光ファイバ等を合わせ…
39		<p>(脚注21を挿入)</p> <p><u>N T T 加入電話の顧客情報によって営業面等で競争事業者に対して優位となる可能性について、「競争セーフガード制度に基づく検証結果（2008年度）の公表」（09年2月25日報道発表）においては、加入電話移転・転居の手続の際のフレッツ光サービス営業の指摘や顧客情報のフレッツ光サービス営業への利用のおそれ（意見48～50）について「116番への加入電話又はI N S 64の移転申込みを行う加入者に対し、当該加入者からの問い合わせが無いにもかかわらず、活用業務であるフレッツ光サービスの営業活動を行うことは累次の活用業務の実施に当たり、N T T 東西が電気通信事業の公正な競争を確保するために講ずることとした具体的措置の「営業面のファイアーウォール」等に抵触する。</u></p> <p><u>このため、116番への加入電話又はI N S 64の移転申込みを行う加入者に対し、当該加入者からの問い合わせが無いにもかかわらず</u></p>

		<p>活用業務であるフレッツ光サービスの営業活動が行われることのないよう、NTT東西に対し、改めてその周知・徹底を図るよう要請し、その履行状況について総務省への報告を求めるとともに、NTT東西による当該措置の運用状況について引き続き注視していくこと、また、「加入電話及びINS64の契約に関して得た加入者情報であって、他事業者が利用できないものを用いた営業活動は、累次の活用業務の認可条件である「加入者情報の乱用防止」等に抵触することから、NTT西日本の営業活動の適正性について引き続き注視していく」ととされている。</p>
--	--	--

II 移動体通信領域

頁	案	修正後
15	<p>…ウィルコム（09年4月）<u>から</u>エリア限定…</p>	<p>…ウィルコム（09年4月）<u>が</u>エリア限定…</p>

事業者名	ベーシックプラン(販売奨励金あり)		バリュープラン(販売奨励金なし)	
	プラン名	料金	プラン名	料金
NTTドコモ	タイプSS	3,600円(無料通信分1,000円)	タイプSS バリュー	1,863円(無料通信分1,000円)
	タイプS	4,600円(無料通信分2,000円)	タイプS バリュー	3,000円(無料通信分2,000円)
	タイプM	6,600円(無料通信分4,000円)	タイプM バリュー	5,000円(無料通信分4,000円)
	タイプL	9,600円(無料通信分6,000円)	タイプL バリュー	8,000円(無料通信分6,000円)
	タイプLL	14,600円(無料通信分11,000円)	タイプLL バリュー	13,000円(無料通信分11,000円)
	タイプリミット	4,200円(無料通信分2,200円)	タイプリミット バリュー	2,600円(無料通信分2,200円)

Ⅲ インターネット接続領域

頁	案	修正後																																																																																																						
14	<p>(税込み料金)</p> <table border="1"> <caption>案 (税込み料金)</caption> <thead> <tr> <th>サービス</th> <th>事業者</th> <th>電話基本料</th> <th>インターネット料金</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">FTTH(戸建て)</td> <td>NTT西日本⁽¹⁾</td> <td>6,195</td> <td>525</td> <td>6,720</td> </tr> <tr> <td>ケイ・オプティコム^(100M)</td> <td>4,900</td> <td>300</td> <td>5,200</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">FTTH(集合住宅)</td> <td>KDDI⁽³⁾</td> <td>6,615</td> <td>525</td> <td>7,140</td> </tr> <tr> <td>NTT東日本⁽¹⁾⁽⁴⁾</td> <td>3,517</td> <td>987</td> <td>4,504</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ADSL</td> <td>USEN^(100M)</td> <td>4,305</td> <td>525</td> <td>4,830</td> </tr> <tr> <td>NTT東日本⁽¹⁾⁽⁵⁾</td> <td>4,032</td> <td>1,785</td> <td>5,817</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">CATVインターネット</td> <td>ソフトバンクBB^(50M)</td> <td>4,206</td> <td>1,785</td> <td>5,991</td> </tr> <tr> <td>イー・アクセス^(50M)</td> <td>3,150</td> <td>1,785</td> <td>4,935</td> </tr> <tr> <td></td> <td>J.COM^(40M)</td> <td>5,775</td> <td>1,050</td> <td>6,825</td> </tr> <tr> <td></td> <td>イッツコム^(30M)</td> <td>4,095</td> <td>1,396</td> <td>5,491</td> </tr> </tbody> </table> <p>注(1)BB exciteをISPとした場合 注(2)@niftyをISPとした場合 注(3)au one netをISPとした場合 注(4)16戸ユーザ以上の提供 注(5)IP電話基本料を含む ※電話基本料については、ADSLはNTT3級局の場合、FTTHはOABJ-IP電話、CATVインターネットはCATV電話基本料(イッツコムはKDDIケーブルプラス電話)、各種割引を考慮しない。(出所)各社のウェブサイト</p>	サービス	事業者	電話基本料	インターネット料金	合計	FTTH(戸建て)	NTT西日本 ⁽¹⁾	6,195	525	6,720	ケイ・オプティコム ^(100M)	4,900	300	5,200	FTTH(集合住宅)	KDDI ⁽³⁾	6,615	525	7,140	NTT東日本 ⁽¹⁾⁽⁴⁾	3,517	987	4,504	ADSL	USEN ^(100M)	4,305	525	4,830	NTT東日本 ⁽¹⁾⁽⁵⁾	4,032	1,785	5,817	CATVインターネット	ソフトバンクBB ^(50M)	4,206	1,785	5,991	イー・アクセス ^(50M)	3,150	1,785	4,935		J.COM ^(40M)	5,775	1,050	6,825		イッツコム ^(30M)	4,095	1,396	5,491	<p>(税込み料金)</p> <table border="1"> <caption>修正後 (税込み料金)</caption> <thead> <tr> <th>サービス</th> <th>事業者</th> <th>電話基本料</th> <th>インターネット料金</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">FTTH(戸建て)</td> <td>NTT西日本⁽¹⁾</td> <td>6,195</td> <td>525</td> <td>6,720</td> </tr> <tr> <td>ケイ・オプティコム^(100M)</td> <td>4,900</td> <td>300</td> <td>5,200</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">FTTH(集合住宅)</td> <td>KDDI⁽³⁾</td> <td>6,615</td> <td>525</td> <td>7,140</td> </tr> <tr> <td>NTT東日本⁽¹⁾⁽⁴⁾</td> <td>3,517</td> <td>525</td> <td>4,042</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ADSL</td> <td>USEN^(100M)</td> <td>4,305</td> <td>525</td> <td>4,830</td> </tr> <tr> <td>NTT東日本⁽¹⁾⁽⁵⁾</td> <td>4,032</td> <td>1,785</td> <td>5,817</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">CATVインターネット</td> <td>ソフトバンクBB^(50M)</td> <td>4,206</td> <td>1,785</td> <td>5,991</td> </tr> <tr> <td>イー・アクセス^(50M)</td> <td>3,150</td> <td>1,785</td> <td>4,935</td> </tr> <tr> <td></td> <td>J.COM^(40M)</td> <td>5,775</td> <td>1,050</td> <td>6,825</td> </tr> <tr> <td></td> <td>イッツコム^(30M)</td> <td>4,095</td> <td>1,396</td> <td>5,491</td> </tr> </tbody> </table> <p>注(1)BB exciteをISPとした場合 注(2)@niftyをISPとした場合 注(3)au one netをISPとした場合 注(4)16戸ユーザ以上の提供 注(5)IP電話基本料を含む ※電話基本料については、ADSLはNTT3級局の場合、FTTHはOABJ-IP電話、CATVインターネットはCATV電話基本料(イッツコムはKDDIケーブルプラス電話)、各種割引を考慮しない。(出所)各社のウェブサイト</p>	サービス	事業者	電話基本料	インターネット料金	合計	FTTH(戸建て)	NTT西日本 ⁽¹⁾	6,195	525	6,720	ケイ・オプティコム ^(100M)	4,900	300	5,200	FTTH(集合住宅)	KDDI ⁽³⁾	6,615	525	7,140	NTT東日本 ⁽¹⁾⁽⁴⁾	3,517	525	4,042	ADSL	USEN ^(100M)	4,305	525	4,830	NTT東日本 ⁽¹⁾⁽⁵⁾	4,032	1,785	5,817	CATVインターネット	ソフトバンクBB ^(50M)	4,206	1,785	5,991	イー・アクセス ^(50M)	3,150	1,785	4,935		J.COM ^(40M)	5,775	1,050	6,825		イッツコム ^(30M)	4,095	1,396	5,491
サービス	事業者	電話基本料	インターネット料金	合計																																																																																																				
FTTH(戸建て)	NTT西日本 ⁽¹⁾	6,195	525	6,720																																																																																																				
	ケイ・オプティコム ^(100M)	4,900	300	5,200																																																																																																				
FTTH(集合住宅)	KDDI ⁽³⁾	6,615	525	7,140																																																																																																				
	NTT東日本 ⁽¹⁾⁽⁴⁾	3,517	987	4,504																																																																																																				
ADSL	USEN ^(100M)	4,305	525	4,830																																																																																																				
	NTT東日本 ⁽¹⁾⁽⁵⁾	4,032	1,785	5,817																																																																																																				
CATVインターネット	ソフトバンクBB ^(50M)	4,206	1,785	5,991																																																																																																				
	イー・アクセス ^(50M)	3,150	1,785	4,935																																																																																																				
	J.COM ^(40M)	5,775	1,050	6,825																																																																																																				
	イッツコム ^(30M)	4,095	1,396	5,491																																																																																																				
サービス	事業者	電話基本料	インターネット料金	合計																																																																																																				
FTTH(戸建て)	NTT西日本 ⁽¹⁾	6,195	525	6,720																																																																																																				
	ケイ・オプティコム ^(100M)	4,900	300	5,200																																																																																																				
FTTH(集合住宅)	KDDI ⁽³⁾	6,615	525	7,140																																																																																																				
	NTT東日本 ⁽¹⁾⁽⁴⁾	3,517	525	4,042																																																																																																				
ADSL	USEN ^(100M)	4,305	525	4,830																																																																																																				
	NTT東日本 ⁽¹⁾⁽⁵⁾	4,032	1,785	5,817																																																																																																				
CATVインターネット	ソフトバンクBB ^(50M)	4,206	1,785	5,991																																																																																																				
	イー・アクセス ^(50M)	3,150	1,785	4,935																																																																																																				
	J.COM ^(40M)	5,775	1,050	6,825																																																																																																				
	イッツコム ^(30M)	4,095	1,396	5,491																																																																																																				
23	<p>さらに、FTTHサービスへの加入に際しては、固定電話料金の低廉化やFTTHサービスとの一括請求メリットをもたらすOABJ-IP電話とのセット提供が行われている。<u>このセット提供は、固定電話市場でのシェア減少の歯止めとなるとともに、FTTH市場におけるNTT東西のシェア上昇に繋がっている可能性がある。セット提供自体が直ちに競争上問題となるものではないが、設定さ</u></p>	<p>さらに、FTTHサービスへの加入に際しては、固定電話料金の低廉化やFTTHサービスとの一括請求メリットをもたらすOABJ-IP電話とのセット提供が行われている。<u>セット提供自体は複数の事業者が行っているが、高いシェアを有するNTT加入電話からOABJ-IP電話へのマイグレーションが進展する中で、固定電話市場において存在しているNTT東西の市場支配力が、FTTH市場に対</u></p>																																																																																																						

	<p>れた価格水準等の提供条件について引き続き注視すべきである。</p>	<p><u>して影響を与える可能性があることから、設定された価格水準等の提供条件について引き続き注視すべきである。</u></p> <p><u>また、F T T Hを利用したO A B J - I P電話サービスについては、同じ事業者が提供する光アクセスサービスへの加入が必要とされているが、こうした形でのセット提供は、O A B J - I P電話サービスの品質を確保する必要があるという側面はあるものの、消費者の選択肢を狭める可能性にも留意する必要がある。</u></p>
23	<p>(脚注6)</p> <p>N T T加入電話の顧客情報によって営業面等で競争事業者に対して優位となる可能性について、「競争セーフガード制度に基づく検証結果(2008年度)の公表」(09年2月25日報道発表)においては、加入電話移転・転居の手続の際のフレッツ光サービス営業の指摘や顧客情報のフレッツ光サービス営業への利用のおそれ(意見48~50)について、<u>活用業務の認可の条件や実施の際の措置に抵触するものでありN T T東西へのルールの周知・徹底、N T T東西の運用等の注視を行うこととされている。</u></p>	<p>(脚注6)</p> <p>N T T加入電話の顧客情報によって営業面等で競争事業者に対して優位となる可能性について、「競争セーフガード制度に基づく検証結果(2008年度)の公表」(09年2月25日報道発表)においては、加入電話移転・転居の手続の際のフレッツ光サービス営業の指摘や顧客情報のフレッツ光サービス営業への利用のおそれ(意見48~50)について、<u>「116番への加入電話又はI N S 64の移転申込みを行う加入者に対し、当該加入者からの問い合わせが無いにもかかわらず活用業務であるフレッツ光サービスの営業活動が行われることのないよう、N T T東西に対し、改めてその周知・徹底を図るよう要請し、その履行状況について総務省への報告を求めるとともに、N T T東西による当該措置の運用状況について引き続き注視していく」こと、また、「加入電話及びI N S 64の契約に関して得た加入者情報であって、他事業者が利用できないものを用いた営業活動は、累次の活用業務の認可条件である「加入者情報の流用防止」等に抵触することから、N T T西日本の営業活動の適正性について引き続き注視していく」こととされている。</u></p>
75	<p>このような中、F T T Hサービスへの加入に際しては、固定電話料金の低廉化やF T T Hサービスとの一括請求メリットをもたらすO A B J - I P電話とのセット提供が行われている。セット提供自</p>	<p>このような中、F T T Hサービスへの加入に際しては、固定電話料金の低廉化やF T T Hサービスとの一括請求メリットをもたらすO A B J - I P電話とのセット提供が行われている。セット提供自</p>

体は複数の事業者が行っているが、NTT東西が高いシェアを有するNTT加入電話からOABJ-IP電話へのマイグレーションが進展することにより、固定電話市場において存在しているNTT東西の市場支配力が、ブロードバンド市場に対して影響を与える可能性があることから、設定された価格水準等の提供条件の適切性等について注視すべきである。

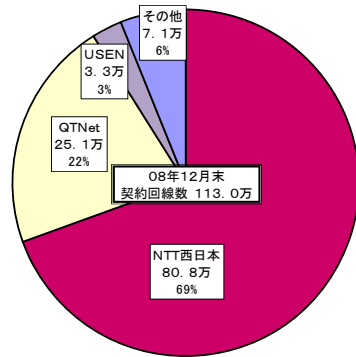
体は複数の事業者が行っているが、高いシェアを有するNTT加入電話からOABJ-IP電話へのマイグレーションが進展するなかで、固定電話市場において存在しているNTT東西の市場支配力が、FTTH市場に対して影響を与える可能性があることから、設定された価格水準等の提供条件の適切性等について注視すべきである。

また、FTTHを利用したOABJ-IP電話サービスについては、同じ事業者が提供する光アクセスサービスへの加入が必要とされているが、こうした形でのセット提供は、OABJ-IP電話サービスの品質を確保する必要があるという側面はあるものの、消費者の選択肢を狭める可能性にも留意する必要がある。

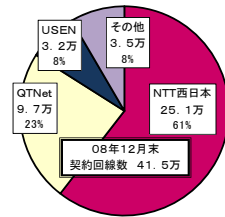
82

9 九州

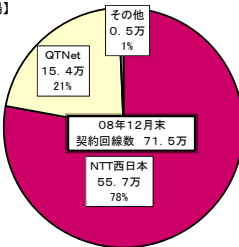
【FTTH市場全体】



【集合住宅市場】

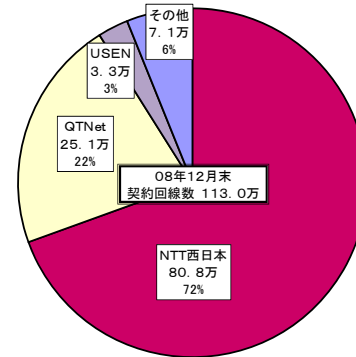


【戸建て住宅市場】

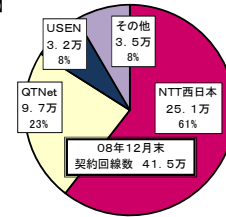


9 九州

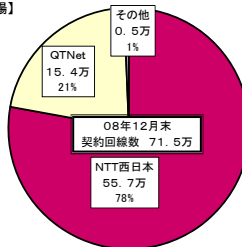
【FTTH市場全体】



【集合住宅市場】



【戸建て住宅市場】



Ⅳ 法人向けネットワークサービス領域

頁	案	修正後
6	…広域イーサネットが54者である。(08年9月末)。	…広域イーサネットが54者である。(08年9月末)

Ⅴ 新サービスの市場競争への影響に関する分析

頁	案	修正後
10	そこで、各要素に対する利用者の効用値を相対的に比較することを目的に、2009年3月に実施したWebアンケート調査（サンプルは本調査1000名）の結果を利用し、多数の属性の効用値の相対的な差異を効率良く分析することが可能な Sawtooth Software 社のACA（Adaptive Conjoint Analysis）を用いたコンジョイント分析を行った。	そこで、各要素に対する利用者の効用値を相対的に比較することを目的に、2009年3月に実施したWebアンケート調査（サンプルは本調査から得られた、「通信サービスを一括して利用することについて利用意向を持つ1000名」）の結果を利用し、多数の属性の効用値の相対的な差異を効率良く分析することが可能な Sawtooth Software 社のACA（Adaptive Conjoint Analysis）を用いたコンジョイント分析を行った。
16	（脚注8） 本章での分析においては、本テスト1000名とプレテスト参加者100名の中の有効回答者978名をサンプルとしている。	（脚注8） 本章での分析においては、本テスト調査から得られた通信サービスを一括して利用することについて利用意向を持つ1000名とプレテスト参加者100名の中の有効回答者978名をサンプルとしている。
18	アンケート調査結果について、京都大学依田高典教授研究室の協力を得て、FMC型サービスの影響についての計量分析を行った。分析に当たっては、個々の回答者の選好の多様性を表現することが可能である混合ロジット（Mixed Logit）モデルを用いた（ <u>推計モデルの詳細等については【参考〇】を参照</u> ）。	アンケート調査結果について、京都大学依田高典教授研究室の協力を得て、FMC型サービスの影響についての計量分析を行った。分析に当たっては、個々の回答者の選好の多様性を表現することが可能である混合ロジット（Mixed Logit）モデルを用いた。
20	（脚注10） なお、ブランドをある程度統一しているか否か、利用中のキャリ	（脚注10） なお、ブランドをある程度統一しているか否か、利用中のキャリ

	<p>アの相違など回答者の属性によって、分析結果がある程度異なる結果を得た（<u>詳細等については【参考〇】を参照</u>）。利用者の属性によってFMC型サービスから得られる便益水準が異なる場合もあり得る点には留意が必要である。</p>	<p>アの相違など回答者の属性によって、分析結果がある程度異なる結果を得た。利用者の属性によってFMC型サービスから得られる便益水準が異なる場合もあり得る点には留意が必要である。</p>
23	<p>バンドルサービスが市場において果たしている役割、利用者の利便や意識等を把握するため、通信サービスを一括して利用することについて利用意向を持つ<u>個人を対象としたWebアンケート調査を2009年3月に実施した。</u></p>	<p>バンドルサービスが市場において果たしている役割、利用者の利便や意識等を把握するため、<u>Webアンケート調査を2009年3月に実施し</u>、通信サービスを一括して利用することについて利用意向を持つ<u>1000サンプルについて分析を行った。</u></p>

以上